

将来を見据えて新年度の事業を

賛成多数で
可決

令和4年度一般会計予算案は3月2日に予算審査特別委員会に付託され、3月4日に慎重かつ厳正な審査を行いました。
委員会では、活発な質疑が行われ、採決の結果、賛成多数で可決しました。また、各議員から出された意見を集約し、要望事項を提出しました。

教育施設改修の計画は

問 小学校の空調や照明等の工事以外に必要とされる改修の予算は計上されていますか。

答 教育委員会事務局長 北小・南小の本校舎の老朽化についての改修は、予算計上をしっかりとらみながら、今後数年にかけて進めていきたいと思っています。

ワクチン接種等の人員確保は

問 ワクチン接種など、健康保険課の業務が増えています。人員は不足していませんか。

答 健康保険課長 保健相談センターに5名の会計年度任用職員を配置します。このうち接種会場のみ従事者は3名で、他に学生アルバイトで対応していきます。

防災備蓄品の活用は

問 今までは期限が迫った備蓄品は総合防災訓練の際に配布していましたが、コロナ禍で訓練等が中止になっている現在は、どのように活用していますか。

答 総務課長 防災訓練が何年もできていない状況ですので、液体ミルクを除き廃棄しています。今後は有効な活用を検討します。

児童館の老朽化は

問 老朽化が進んでいる児童館のリニューアルの計画はありますか。

答 住生活課長 老朽化によって全体の修繕が必要との点検結果が出ています。リニューアルだけでなく、廃止も含めた検討の時期になっていきます。代替施設として防災複合施設やふれあい館の中にも子育て世代の方が集えるようなスペースを設ける計画もあります。

生理用品の配置は

問 学校のトイレに生理用品を設置する所が増えている中、安心して子どもたちが学校生活を送れるように、トイレへの生理用品設置を考へてもらいたいですが、新年度はどのように考えていますか。

答 教育委員会事務局長 保健室で必要に応じて配布しています。トイレに置くと、貧困や子ども心の問題などを見逃すことも考えられます。今後も他市町村の情報収集はしていきます。



学校のトイレに生理用品を

要望事項を提出

- 一、消費期限の迫った防災備蓄品の処理について、現在のコロナ禍では村民に対してイベント等での配付が困難であることから、その有効活用方法を検討すること。
- 一、生理用品が取得困難な方への支援策として、要因となる実態や他市町村の状況を調査研究し、起因する課題の解決に取り組むとともに、必要な場合は公共施設及び学校のトイレに配置できるよう検討すること。
- 一、教育施設の老朽化に伴う改修が計画的に予算化されているが、次年度以降を含め、実施に当たっては補助金の有効活用を図ること。



児童館の今後の計画は